

公園全体の賑わい創出につながる提案（事業者からの提案）

■趣旨 ～「良質な住環境のなかで暮らせるまち」「賑わいと魅力のあるまち」を目指して（流山市総合計画）～

流山総合運動公園の更なる魅力や利便性の向上方策として、実施設計を予定しているテニスコート周辺エリア等において、「カ 収益施設の業態や施設規模の提案」で示した内容に相応しい賑わい創出に向けた**実証実験を実施します**。この実証実験の結果を当該エリアのテニスコートの増面・配置計画等の修正基本計画に反映するための必要な予見とするとともに、公園利用に対する近隣住民を含む市民等の意見を収集し、また民間活力の導入に向けた P-PFI(※)も見据え、実施の可能性を図る事業性確認や課題やニーズの抽出を行います。

(※) P-PFIとは 公園利用者の利便の向上に資する収益施設の設置と、設置した施設から生ずる収益を活用して、その周辺の園路や広場など一般の公園利用者が利用する公園施設を一体的に整備等を行う事業者を公募で選定する制度のこと。

■実証実験の概要

■開催日時(予定)：令和3年5月21日（金）～5月23日（日）10:00～20:00 最終日のみ 17:00 まで

■実施内容の整理

視点	コンテンツ (例)	エリア
【視点1】アウトドア体験のニーズ 広々としたスペースの活用としてアウトドア体験の試行を行います。	受付、屋外コーキングスペース ▶Wi-Fiを設置しワーキングスペースを設えます。 ホットサンドWS、コーヒーWS、休憩スペース、 ヨガ体験、お子様向けWS（火起こし体験） ▶ホットサンドWSは予約制にします。	A/A'エリア ピクニック広場
【視点2】飲食サービスのニーズ サービスの提供により、多くの方々に親しまれ来園増加が期待できるか検証します。	飲食の販売、飲食スペースの設置 ▶土日はアルコールの提供も検討します。 飲食スペースの設置	A/A'エリア ピクニック広場
【視点3】備品リース(有料)の可能性 拠点機能での有料による備品の貸し出しのニーズを検証し事業性の確認を行います。	キャンピングオフィスの展開 ▶予約制にします。 テント張り体験（ターゲットは親子）	芝生広場 ピクニック広場
【視点4】夜間利用の展開 公園の利活用の更なる可能性を図る上で、夜の活用についても試行します。	焚火、夜シネマ開催 ▶マシュマロ等の持参を呼びかけスモア作り。 ▶夜シネマではショートムービーを放映予定。	ピクニック広場
【視点5】近隣住民の反響 公園の幅広い活用に向けて、地域の方々の反応の調査を行います。	アンケート実施（用紙及びパネルで実施） ▶ノイズマイノリティーに過大に影響されないよう、公正に意見を収集します。	実施エリア全体



屋外コーキング キャンピングオフィス アウトドアクッキング 焚火

※おもてなしエリアとアウトドアエリアにエリア分けし、それぞれでの賑わいを検証します。
 ※実施に向けては電源や水栓箇所及び保健所申請等の状況を確認し、協議させていただきます。
 ※ピクニック広場等の使用ができない場合は、アスレチック広場周辺にて開催を検討します。
 ※飲食の販売、ホットサンドWSは有料とします。

コロナ対策 開催時の状況により、予約制の検討・開催日の再設定・検温消毒の徹底・衛生管理スタッフによる救護所の設置等を実施し、対策を講じます。



■実施体制

・アウトドア体験、飲食サービスについては、専門業者と協力し業務を推進します。

■告知方法

広報で告知すると共に告知チラシを作成して近隣エリアに配布します。その他、SNS等を活用し、周知を図ります。

■評価（アンケート調査）

基本設計の見直し及び収益施設規模の検討に反映するため、実証実験の中で参加者へのアンケート調査を実施します。集計結果を取りまとめ課題を抽出し、評価を行います。